

わたしたちのくらしと 地域経済を支えるインフラ

これからの社会資本整備は、限られた予算を最も効果的に活用するため、「賢く投資・賢く使う」インフラマネジメント戦略への転換が必要になっております。

本県では、高速道路等の整備を見据えた民間の設備投資や新たな工業団地整備など、地域経済の活性化に向けた様々な取組が始まっており、その事例を中心に紹介します。



平成27年8月に16万トンのクルーズ船「クワントム・オブ・ザ・シーズ」が油津港に入港。インフラを「賢く使う」ことにより、大型クルーズ船の寄港が可能になった。

平成28年2月

宮崎県 県土整備部



目次

【東九州自動車道】

- p 1 串間市から世界へ！（養殖ブリ）
～ 高速道路の開通を見据えた事業規模の拡大
- p 2 串間市から世界へ！（かんしょ）
～ 高速道路の開通を見据えた事業規模の拡大
- p 3 港の駅「めいつ」（日南市）を核とした地域活性化！
～ 高速道路の開通で食文化観光の魅力向上
- p 4 日本一を守りつづけるために必要な高速道路 農水産物は「鮮度が命」！
～ 近海かつお一本釣り、スイートピー生産額は連続日本一（日南市）

【九州中央自動車道】

- p 5 地域の医療を支える高速道路
～ 北方延岡道路開通3ヶ月後に医師がきた！（高千穂町）
- p 6 地方経済を刺激する高速道路 北方延岡道路の開通による地域の活性化！
～ 道の駅「北方よっちみろ屋」（延岡市）、「特産センター五ヶ瀬」の売上額が増加
- p 7 移住・定住を後押しする高速道路
～ 高速道路の整備を見据え住宅団地を整備！（日之影町）
- p 8 地域の安全・安心を支える高速道路 九州中央道の開通を見据え広域消防本部を設置！
～ 西臼杵地域（高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町）行政事務組合消防本部の新設

【道路】

- p 9 新工場団地整備へ！！
～ 地域高規格道路 都城志布志道路開通に備え
- p 10 平成28年度完成へ！！ 産業集積地から宮崎方面へのアクセス向上！！
～ 山之口（都城市）スマートインターチェンジの整備

【港湾】

- p 11 細島港（日向市）は大手製材工場が進出し、県内の木材の需要が増大！
～ 林業の再生に期待
- p 12 油津港（日南市）は、岸壁の改良により16万トンクルーズ船が入港可能に！
～ 油津商店街の再生に期待

【都市整備】

- p 13 中心市街地の既存ストックの活用でコンパクトシティを推進！！
～ 都城市のまちなかの賑わいを再生！
- p 14 下水道の整備により観光地「高千穂峡」の水質が改善！
～ 観光入込客数の増加につながる！！

【河川】

- p 15 嵩上げで安心、まちが元気になった！
～ 諸塚村の新しいまちづくりが始動！！
- p 16 川と日本人の心のふるさとを目指して
～ 神代川（高千穂町）かわまちづくり

【砂防】

- p 17 急傾斜地崩壊対策施設が保育園を守る！
～ 対策施設が本来の効果を発揮し、安全・安心な空間を創出

ストック効果の発信に関する新たな取組 「県民参加！！ ストック効果体験ツアー」

- p 19 国道219号「ストック効果」現場体験！！総勢45名参加（H27.8.20）
- p 21 インフラ「ストック効果」現場体験！！総勢40名参加（H27.12.10）

串間市から世界へ！（養殖ブリ）

東九州道

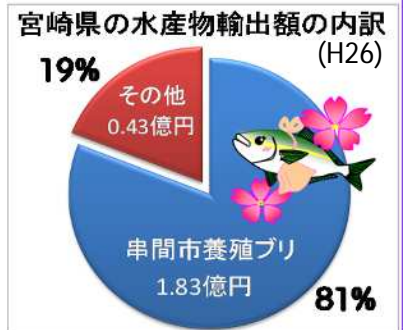
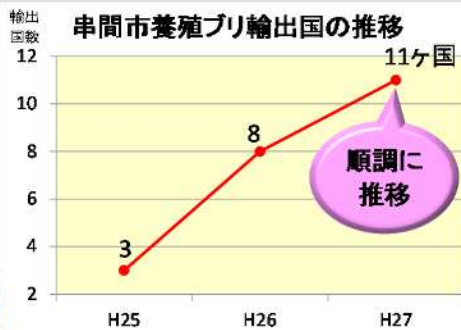
高速道路の開通を見据えた事業規模の拡大



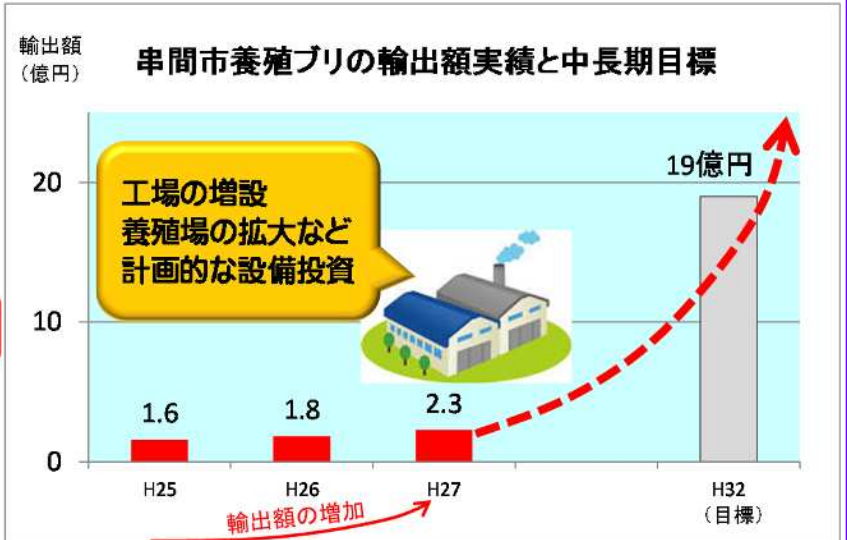
出典：黒瀬水産

全線開通後の時間短縮

活じめぶりが、水産物の輸出拡大を牽引



出典：H27宮崎県水産白書、黒瀬水産提供資料

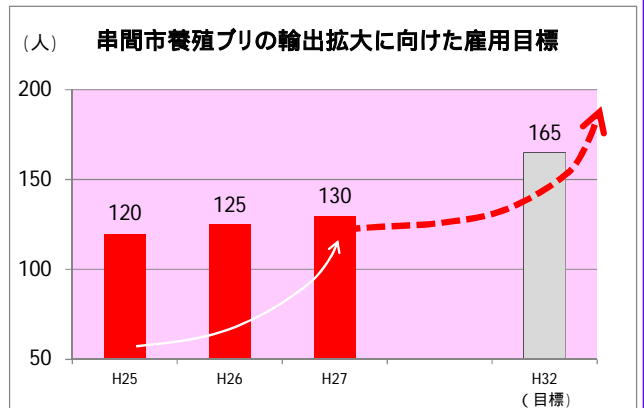


当社の活じめぶりは海外で高く評価されている。東九州道の全線開通を見据え、積極的に事業規模を拡大していきたい。



物流面からも、高速道が整備されれば、安心して設備投資を行うことができる。

黒瀬水産(株) 山瀬社長 串田 営業開発課長



出典：黒瀬水産提供資料

串間市から世界へ！（かんしょ） 高速道路の開通を見据えた事業規模の拡大

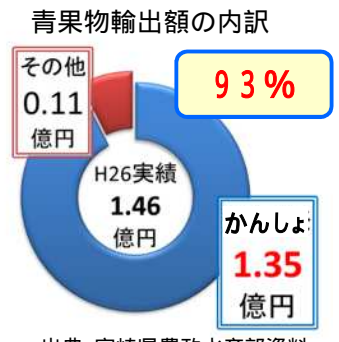
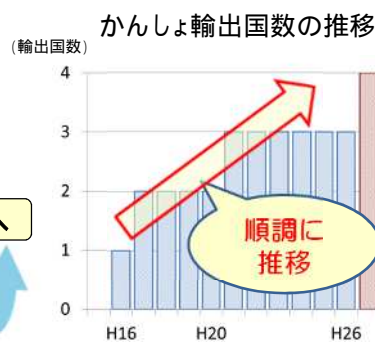
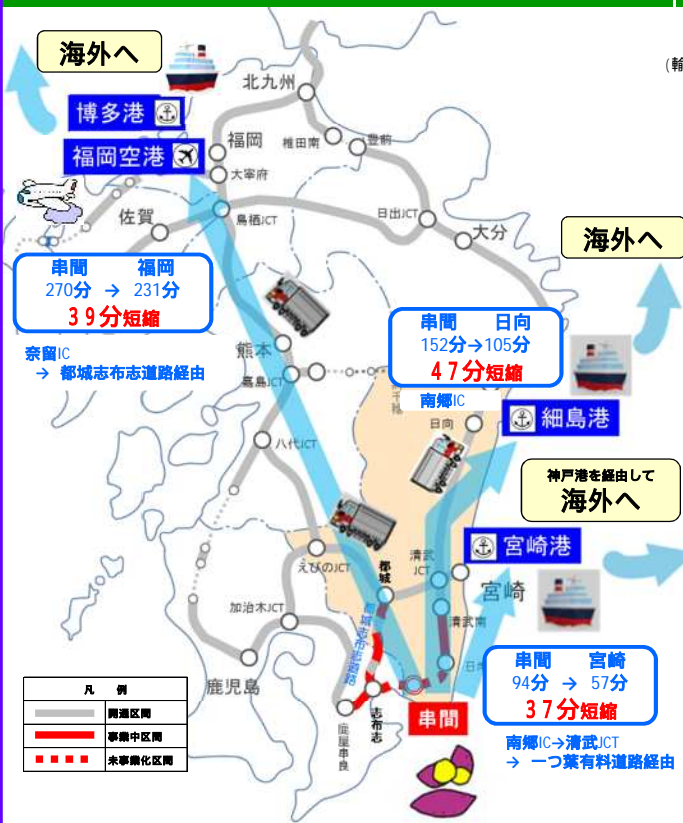
東九州道



出典：宮崎県農政水産部提供資料

全線開通後の時間短縮

串間市のかんしょが農産物の輸出拡大を牽引



出典：宮崎県農政水産部資料

このうち

串間市の6次産業認定会社の取組

輸出量の実績と中長期目標



雇用者の実績と中長期目標



出典：(株)くしまアオイファーム提供資料



(株)くしまアオイファーム
池田社長

東九州道の全線開通を見据えて設備投資や雇用拡大を積極的に行い、将来は、串間市を世界一のかんしょの輸出拠点にしたい。

港の駅「めいつ」(日南市)を核とした地域活性化！ 高速道路の開通で食文化観光の魅力度向上

東九州道



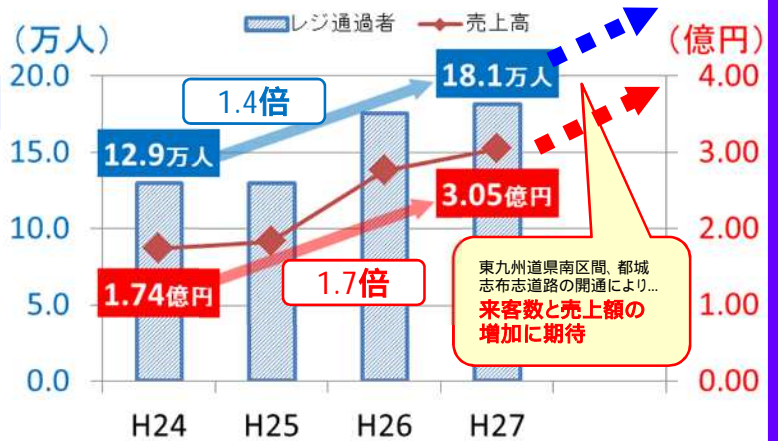
出典：南郷漁協提供資料

全線開通後の時間短縮

「港の駅めいつ」の現状と高速道路開通に寄せる期待の声

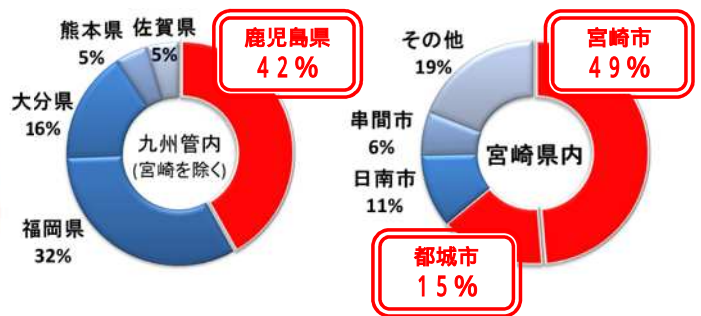


【来客者数と売上額の推移】



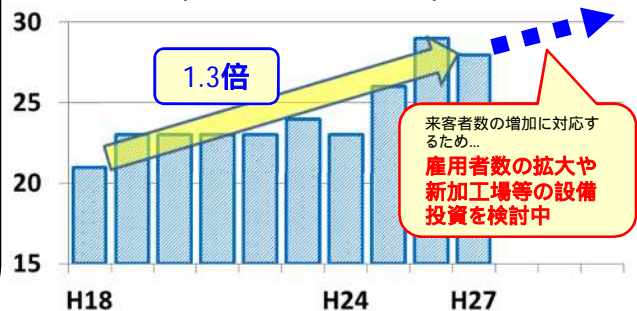
出典：南郷漁協提供資料

【H27来客者の地域別内訳】



出典：日南商工会義所提供資料 H27アンケート調査結果より

【雇用者(パート職員を含む)数の推移】



出典：南郷漁協提供資料



港の駅めいつ
谷村支配人

近年、来客者数も売上額も順調に伸びている。東九州道の開通による鹿児島県、宮崎市、都城市からの更なる来客者数の増加に期待している。将来は雇用者の拡大、新加工場等の設備投資も検討している。

港の駅めいつ
名物 かつお炙り重

農水産物は「鮮度が命」！(日南市)



近海かつお

出典:宮崎日日新聞社 より



スイートピー

出典:宮崎県農産園芸課 より

全線開通後の時間短縮

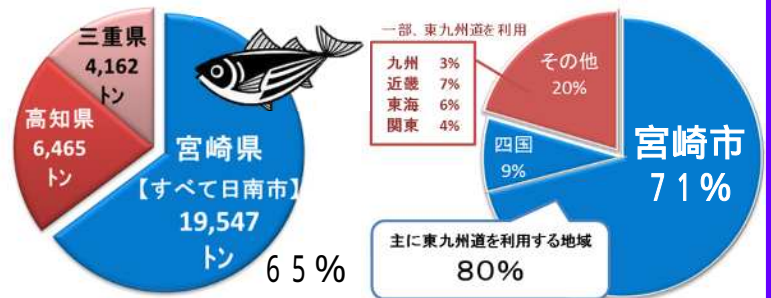
日南市が誇る日本一の農水産物



近海かつお一本釣り漁獲量は**21年連続**日本一

【県別漁獲量】

【地域別出荷先の割合】



出典:平成26年 漁業・養殖業生産統計 および H26南郷漁協提供資料



南郷漁協 江藤組合長

東九州道が開通すると輸送時間の短縮で、漁獲物の高鮮度出荷による付加価値向上のほか、大分や四国方面などへの販路・出荷の拡大が期待できる。

スイートピーの生産額は**16年連続**日本一

【県別生産額】

【県内生産額】



出典:H25 宮崎県農産園芸課提供資料 より



JAはまゆう 中田営農部長

スイートピーの輸送手段を空輸から陸送に転換することを検討している。品質を確保するために東九州道の全線開通に期待している。

地域の医療を支える高速道路

九州中央道

北方延岡道路開通3ヶ月後に医師がきた！(高千穂町)



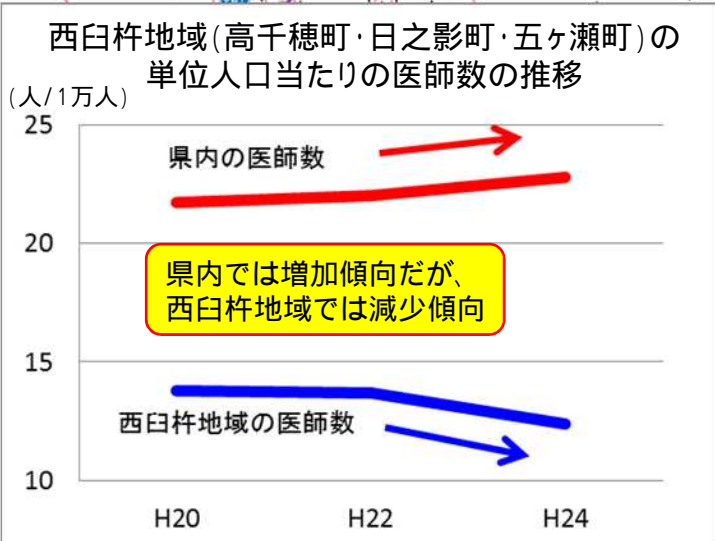
九州中央自動車道の整備状況



H27年7月から高千穂で
休日の当直勤務をサポート



太陽クリニック(延岡市)
高橋弘憲 医師



出典:宮崎県の医療業務事情

北方延岡道路の全線開通により高千穂までの通勤の負担が軽減され、これなら高千穂での勤務が可能である。高千穂日之影道路の早期開通も期待している。

医師の派遣を要請すると、常に通勤時間の長さが問題となり、高速道路が開通すると派遣を承諾してもらいやすくなる。九州中央道の早期の全線開通を期待している。



高千穂町国民健康保険病院
事務長 江藤良一氏

地元経済を刺激する高速道路

九州中央道

北方延岡道路の開通による地域の活性化！（延岡市・五ヶ瀬町）

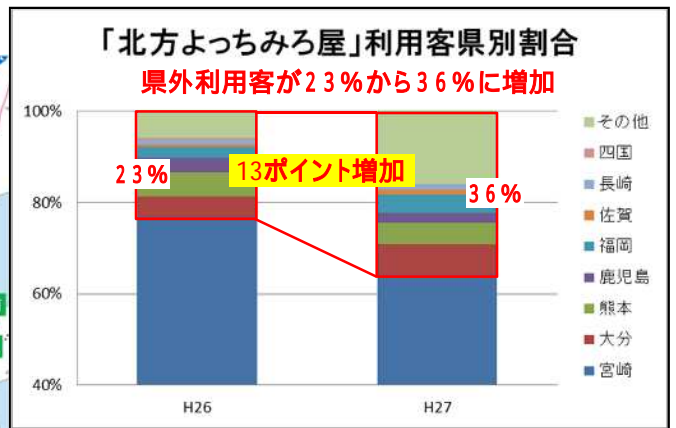


特産センター五ヶ瀬

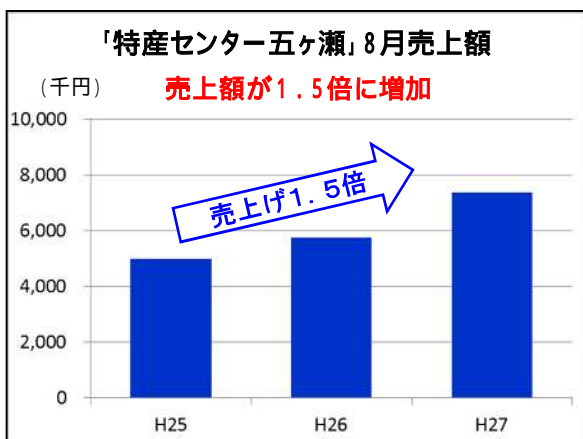


道の駅「北方よちみろ屋」(延岡市)

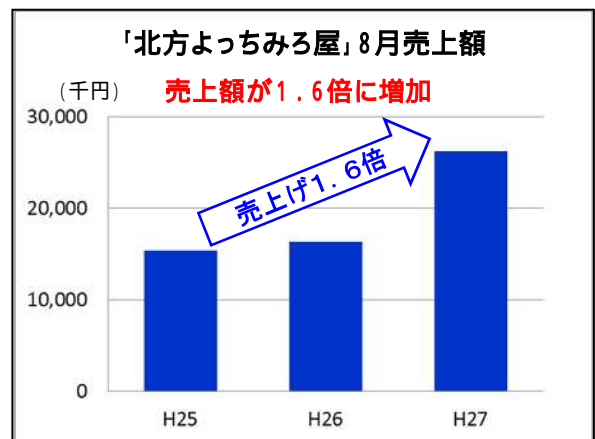
九州中央自動車道の整備状況



出典：延岡市より



出典：「特産センター五ヶ瀬」より



出典：道の駅「北方よちみろ屋」より



五ヶ瀬のお茶



宮崎 桃のプリン

「北方よちみろ屋」店長の声

- 北方延岡道路開通後に来店者数も売上げも飛躍的に増えたが、特に外国の方が来店するようになった。
- 大型バスでの来店も増えており、駐車場の不足している。駐車場の拡幅の検討をしている。

移住・定住を後押しする高速道路

九州中央道

高速道路の整備を見据え住宅団地を整備！（日之影町）



提供：日之影町（H27年12月撮影）

かばき
(仮) 椛木団地整備事業

九州中央自動車道の整備状況

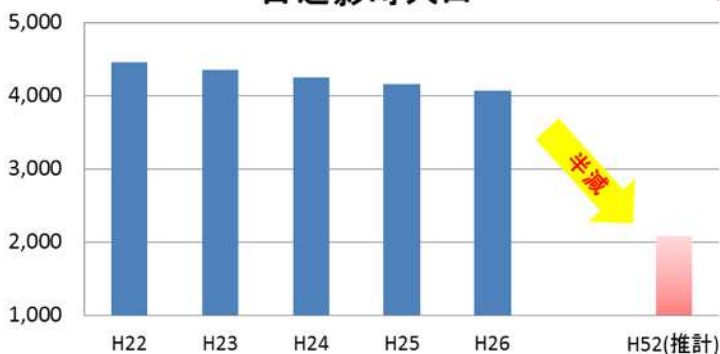


「(仮) 椛木団地」の概要

高速道路の整備を見越して、日之影町が新たにファミリー用住宅を整備中
今年度中に入居開始
北方延岡道路全線開通により未整備時に比べ都市部(延岡市)まで**22分の短縮**

**高速道路整備が地方の
移住・定住施策を後押し！**

日之影町人口



出典：日之影町及び日本創生会議まとめより



提供：延岡河川国道事務所

地域の安全・安心を支える高速道路

九州中央道

九州中央道の開通を見据え広域消防本部を設置！

(高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町)



提供：高千穂町

西臼杵広域行政事務組合消防本部

九州中央自動車道



九州中央道未整備時と全線供用時を比較
宮崎県試算

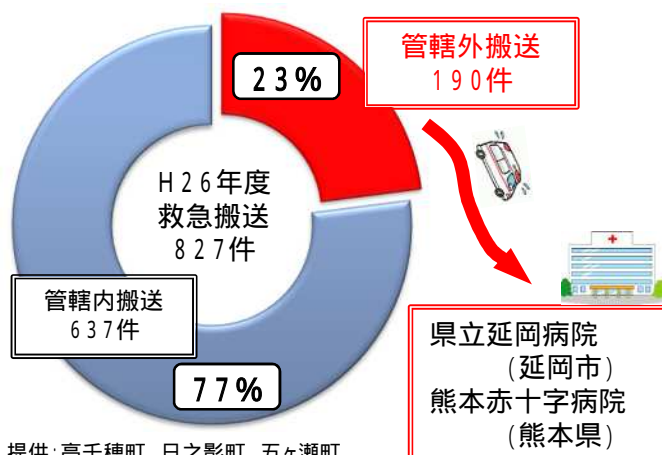
西臼杵地域の医療事情

- 第三次救急医療施設は延岡市の県立延岡病院もしくは、熊本県の赤十字病院に依存している。
- これまで、町の職員が当番制で救急搬送していたが、H27年4月に3町合同で消防本部を設置。



消防本部管轄外搬送件数

救急搬送の約23%は管轄外の救急医療施設へ搬送



提供：高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町

九州中央道が開通すると、搬送時間の短縮だけでなく、搬送中の振動・揺れが少なくなるため、患者さんの苦痛を軽減し、容体悪化も防ぐことができる。

(H27九州中央自動車道建設促進地方大会にて)



西臼杵広域行政事務組合 消防本部 救急救命士 佐藤 良亮 氏

新工業団地整備へ！！

地域高規格道路

都城志布志道路開通に備え



地域高規格道路 都城志布志道路

地域の雇用創出の増大

都城インター工業団地

穂満坊地区

約4万m²売却済！(全13万m²) H28.3完成予定

残りの分譲地も売却順調！

大井手地区

約4万m²、すべて売却済！

**これまでに
新規雇用
約300人**

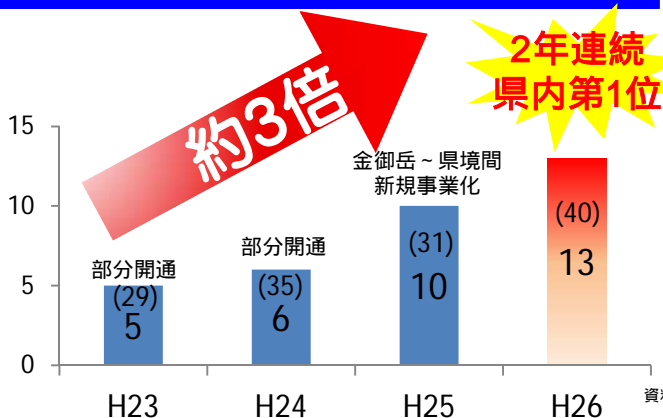
分譲地
不足

新工業団地整備に向けた
基本計画策定費用を計上
【平成27年12月都城市議会】

好調な企業誘致の背景に
都城志布志道路の整備！

出典：宮崎日日新聞(H27.12.12)

都城市内の企業立地件数 ()内は県全体



整備状況

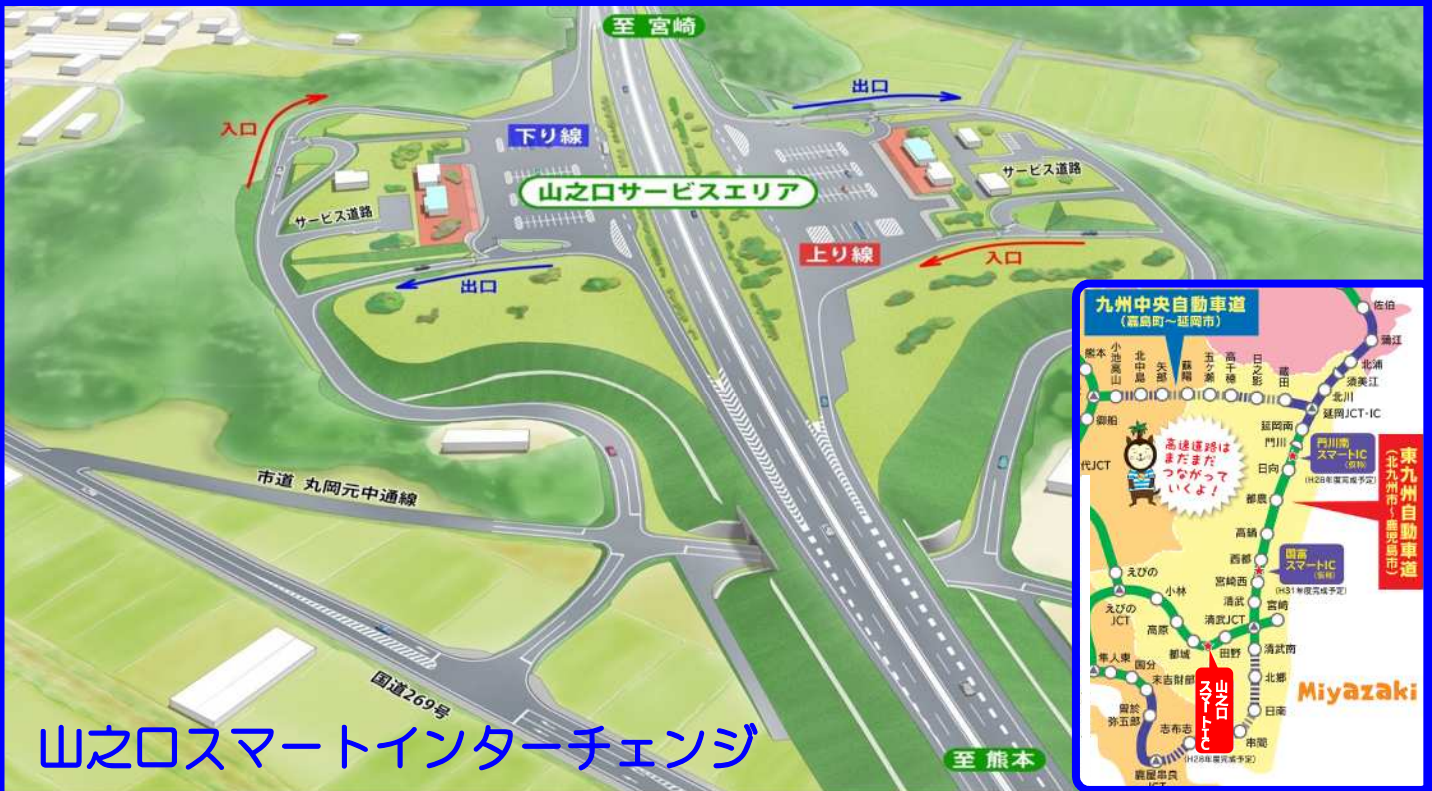


資料：都城市作成

平成28年度完成へ！！

スマートIC

産業集積地から宮崎方面へのアクセス向上！！



山之口スマートインターチェンジ

期待される整備効果（宮崎方面へのアクセス向上）



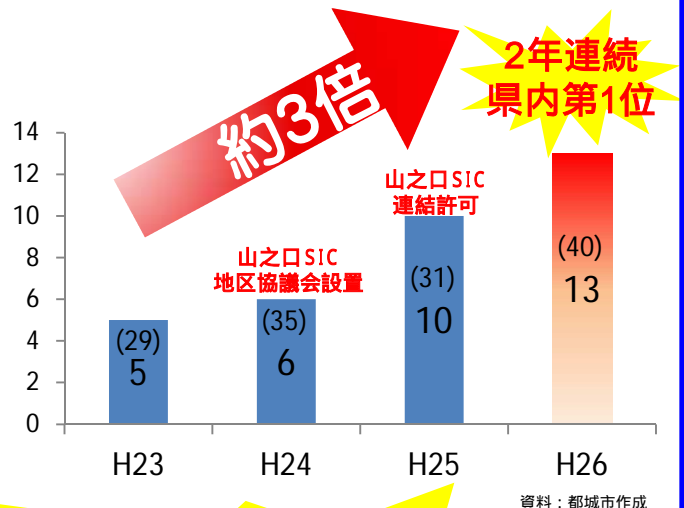
都城インター工業団地（大井手地区）から宮崎方面へのアクセス向上！！

整備前 8.5 km

→ 整備後 3.8 km

約5 km (約5分) の短縮！！

都城市内の企業立地件数（ ）内は県全体



利活用促進に向けた都城市の取組



ETC車載機設置費補助事業

事業開始 平成26年6月

補助額 5千円/台

H26予算 6,000千円
(1,200台分)

H26実績 1,218台

H27予算 5,000千円
(1,000台分)

好調な企業誘致の背景に
スマートインターチェンジの整備！

細島港は大手製材工場が進出し、

重要港湾 **細島港**

県内の木材の需要が増大

林業の再生に期待

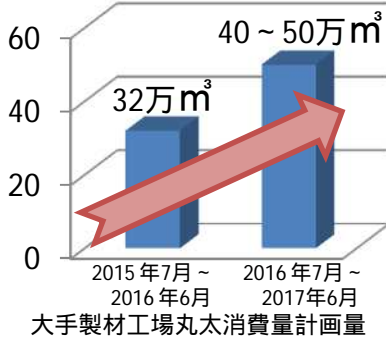


県内木材消費量の増大



耳川広域森林組合では、細島港で消費される木材需要は、「木材価格の下支えになっている」と効果を感じている。原木の増産については、林家の担い手を集める必要があると、林業再生へ期待している。(地元新聞記事から)

大手製材工場木材消費量は 32万^mから来期は40~50万^mに拡大



細島港内のバイオマス発電所



木材輸出量の増加



細島港の港湾整備や工場拡大状況



大手製材工場
約260人の
雇用創出予定

港湾内の工業用地の
空気がほとんどなくなる

細島港取扱貨物の増大や
工業用地造成の
更なる港湾整備に期待!

油津港は、岸壁の改良により

重要港湾 油津港

16万トン大型クルーズ船が入港可能に！

油津商店街の再生に期待

貨物船パースを活かして
大型クルーズ船対応の
岸壁の改良

新しい油津商店街地図

油津商店街

日南市油津中心市街地

油津商店街は一体となって頑張っていきます！

係船柱の追加

着脱式係船柱

着脱式防舷材

【賢く使うアイデア！】
クルーズ船入港時は設置
貨物船使用時は取り外し

油津港クルーズ元年となった2015年を機に油津商店街が生まれ変わりました！ 16万トン級クルーズ船 平成27年8月16日初入港

Welcome to Aburatsu downtown!

油津 ABURATSU

Shuttle bus stop is here!

油津 Yotetsu あぶらつ食 6番

Please enjoy your time in Aburatsu.

油津商店街が生まれ変わります！

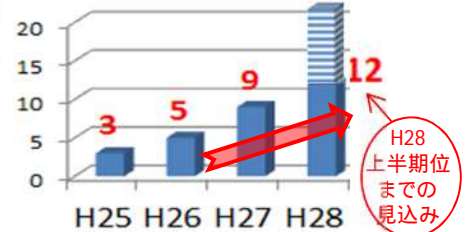
お待たせしました！ ABURATSU COFFEE と二代目醤油産店の
喜びの空き地とその向かいのマルショク跡。いよいよ 11～
12月に12のお店が一気にオープン！ その向かいには市民のみ
なさんが利用できるスペースも予定がも出現！
どのお店も日替り・組別に思いを持った方々のオリジナルのお店、
「豊饗人」という日南市のコンセプトの通り、小さなまちでも
市民が手をとりあえば、まちは再生するんだということを日南・
油津から全国に発信しよう！

11月21日 オープン 第一陣！
油津 Yotetsu あぶらつ食 6番

12月中旬 多世代交流モール
完成！
ABURATSU GARDEN 6番



クァンタム・オブ・ザ・シース
乗客定員 約4,180人
油津港クルーズ船入港隻数



油津商店街の再生

クルーズ船への期待

外国クルーズ観光客でにぎわう
油津商店街

日南市 油津港
クルーズ船寄港情報

熱烈歓迎
Costa Victoria 郵船郵航

宮崎県南部広域観光協会

宮崎県南部広域観光協会
(県南部6市4町が連携し、特に
クルーズ船寄港による訪日観光客
の積極的な受入体制を展開)



油津商店街では、
「出店」など、
油津らしい
思いのこもった
おもてなしを展開

油津商店街のクルーズ船寄港への期待の声が報道されました。
(2016年1月の放送のニュース)

大型クルーズ船のおもてなし 油津商店街のパンフ
油津港にはひと月に2回程度の頻度で、2,000～4,000人の乗客が乗った船
が来港します。商店街にも多くの外国からのお客さまが訪れ、まち一体となっ
たおもてなしを展開します。



中心市街地の既存ストックの活用で

コンパクトシティを推進!!

宮崎県都城市



まちなかの賑わいを再生!

中心市街地集客施設入込数

約139万人
(H24)

約187万人
(H30)

約35%増

整備コストの縮減!

図書館・まちなか交流センター整備費用

約57億円
(新設)

約26億円
(既存建造物活用)

約55%減



にぎわい、くらしと交流の場
(百貨店跡地)

- 子育て支援センター
- 市民健康センター
- 交流活動センター
- まちなか広場 (屋根付き)
- バス待合所
- 商業施設等 (民間事業提案)

知と憩いの場
(旧ショッピングモール)

- 図書館
- まちなか交流センター
- 立体駐車場



観光地「高千穂峡」の水質が改善!



観光客で賑わう高千穂峡



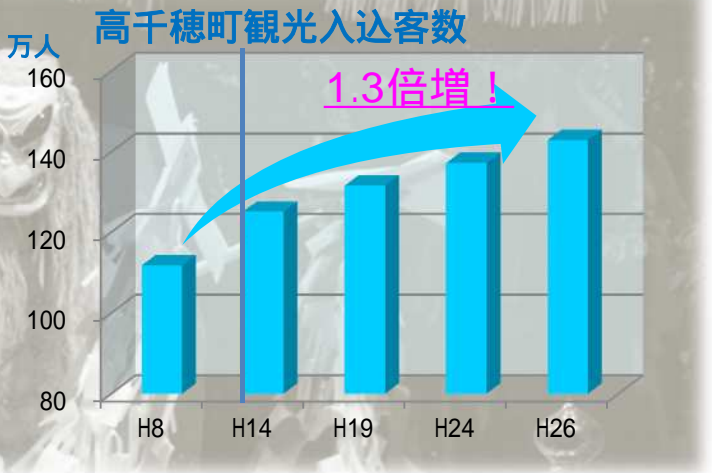
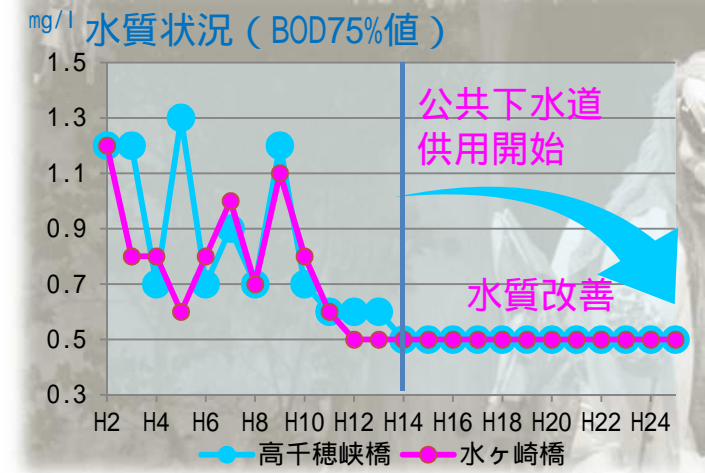
大人気の貸しボート



家庭内排水がそのまま流され、水泡ができています。

家庭内排水が流入しなくなり、見違えるほど綺麗に!!

高千穂下水道処理区域図



嵩上げで安心、まちが元気になった！ 諸塚村の新しいまちづくりが始動！！



浸水被害の状況 (H17.9)



(H28.1撮影)



水防災事業の完成で商店街が戻り、 新たな「樹のまちづくり」が始動！！



全国のモデルとなる樹の街づくりを実践し、林業振興、商店街、観光事業を活性化



フェアウッドの街づくり推進協議会が発足 (H27.12.2)

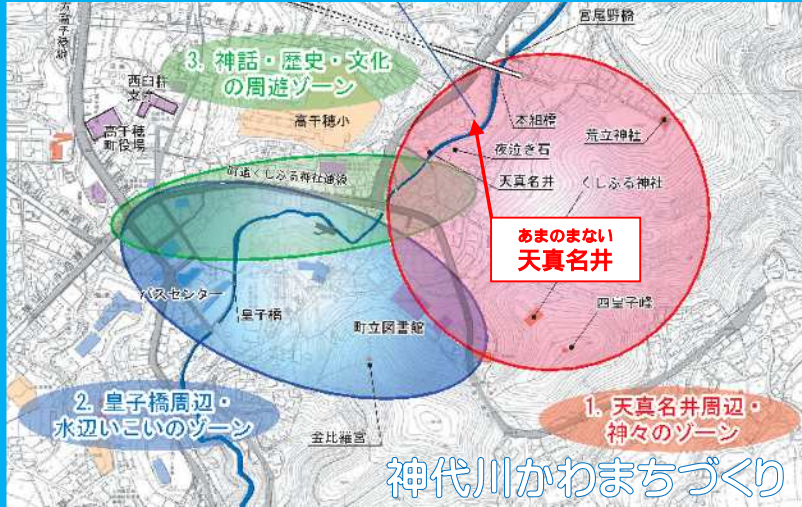
諸塚村が森林認証を取得

FAO(国連食糧農業機関)から「高千穂郷・椎葉山地域」が世界農業遺産に認定(H27.12.15)
推進協議会長のコメント

今回の認定が地域の活性化に繋がり、地方創生に繋がることを期待し、強い地域の絆で伝統ある農林業や伝統文化を、地域一丸となって、未来を生きる人々に引き継がなければならないと決意を新たにいたしております。

川と日本人の心のふるさと を目指して

高千穂町まちづくり 事業との連携！



平成28年度より都市再生整備
計画事業として高千穂町のま
ちづくり事業
2地区を新規要望中！

- ・三田井地区(神代川を含む町中心部)
- ・岩戸地区(天岩戸神社を含む)

事業内容:道路空間の高質化、駐車場、
案内板、まちづくりワーク
ショップ 等

神代川かわまちづくり



以前の神代川(昭和30年代)



以前の天真名井(昭和30年代)

以前のように人びとに
親しみのある川に再生

再生



現在の神代川

再生

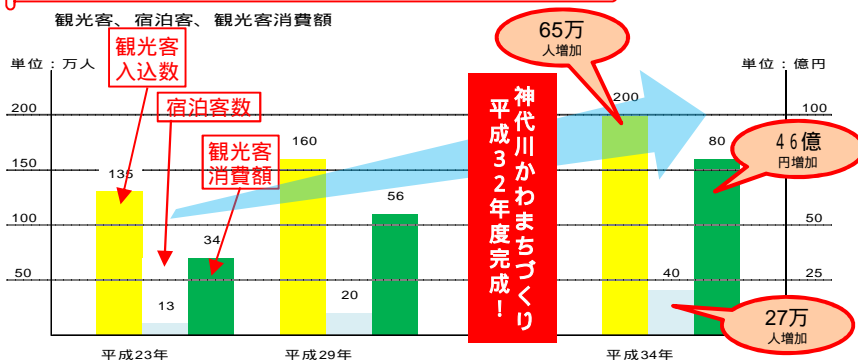


現在の天真名井

昭和40年代の河川改修により減少
した天真名井の湧水量を再現

これまでの通過型観光地から滞在型観光地へ

高千穂町観光マスタープランにおける目標



高千穂町長の声

「神代川かわまちづくり計画」を
契機に、高千穂町全体のまちづく
りについて町民と共に考え

『このまちに生まれてよかった』
『このまちに住んでよかった』

と実感できるまちづくりに取り組
んでいきます。

市街地ではホテルの建設などで
にまちづくりが始まっています！

急傾斜地崩壊対策施設が保育園を守る！

～ 対策施設が本来の効果を発揮し、安全・安心な空間を創出 ～



保育園では災害に備え、避難訓練を毎月実施！



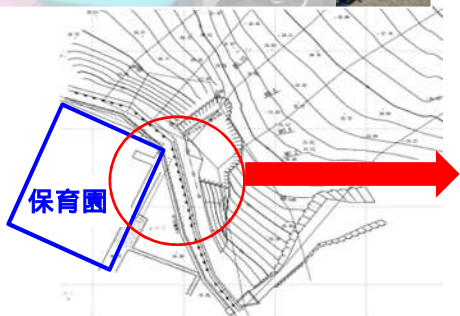
写真は保育園提供

急傾斜地崩壊対策施設（擁壁）が効果を発揮して保全対象（保育園）の被災を防止！

安全・安心な空間を確保し、園児を笑顔に！



写真は保育園提供



ストック効果の発信に関する新たな取組 県民参加！！ ストック効果体験ツアー



ストック効果の発信に関する新たな取組

おと 見学 スコアの コ

寺子屋塾

ゆた〜と川床村所駅

道路の国道219号の道路整備について

『ストック効果』現場体験と

おがわ作小屋村散策をしよう!!

第7回
見学会

県との
協働企画

8月20日(木)

午前9時 <集合:解散>
午後4時 県庁本館正面

めら
たさび。
スコア



四季御膳



西米良村



どんどん
たさび
スコア

「宮崎で一番小さな村」西米良村。「平成の桃源郷」を目指した独自の取組は、「地域づくり表彰」(国土交通大臣賞)を受賞するなど、全国の地域活性化の模範となっています。それを支えてきたのが、「命の道」国道219号の道路整備!!

今回は、県との協働企画で、これまでの道路整備効果(ストック効果)を実感していただきながら、早期完成が期待される工事現場を見学していただきます。

そして、中山間活性化のためには、道路ネットワークの構築が重要だということをお伝えします。

- 9:00 県庁集合(本館正面前庭)
貸切バス乗車 車中座学
- 9:40 西都土木事務所 (~10:00)
道路整備の説明
- 10:30 工事現場見学 (~11:00)
トンネル工事など
- 11:40 西米良村「ゆた〜と」(~12:00)
ストック効果の説明
- 12:00 村所駅 昼食懇親会 (~13:00)
- 13:50 おがわ作小屋村 (~14:30)
ストック効果の説明
- 16:00 県庁解散
(本館正面前庭)

参加費：300円(保険料)
昼食は1200円です(自己負担)
(おがわ旬菜弁当をいただきます)

お申込み-
じゅぴあ編集部

TEL. 0985-25-1758(代)

定員 20名

小雨
決行

大椎葉トンネル
内之畑トンネル

国道219号「ストック効果」現場体験！！

総勢45名参加



～ 西米良村「おがわ作小屋村」～

西米良村 位置図



道路の「ストック効果」について語る 地元の声

小川作小屋村運営協議会
上米良会長によるストック効果説明

道路整備のおかげで
観光客が増加しています！！
そして、**地域の活性化にも**
つながっています！！



西米良村役場
むら創生課 濱砂課長



私がかどもの頃は、
宮崎市から西米良村まで
約2時間かかっていたが、
これまでの道路整備で
約1時間半で来れるよう
になりました！！

道路の「ストック効果」体験後に寄せられた 参加者の声



山沿いの道が良くなることで、
人や物流がスムーズになるのは
とても良いことです。
今後も道路の発展をお願いします！！

道路で人と人をつなげてくれて
改めて感謝しています！！
また、友人を誘って
西米良に行きたいと思います。



jupia 2015秋号に
体験ツアーの様子が
掲載されました！！



村民の方々が皆さん努力されて
いるのに**感激しております！！**
村の方の**気持ちが一つ**
になって**良い**と思いました。

ストック効果の発信に関する新たな取組

〈諸塚村〉

平成17年9月の台風14号で河川が氾濫し、複数の家屋が全壊するなど甚大な被害を受けた諸塚村。これまで進められていた水防災事業が今年3月完成し、洪水に対する安全性が向上、中心商店街では店舗の新築も進むなど、新たなまちづくりにも期待が寄せられています。これらを支えているのが、インフラ整備のストック効果!!
今回は、県との協働で、宮崎市から諸塚村までの日帰りインフラツーリズムで、高速道路や国道327号等の整備効果<ストック効果>を実感していただきながら、新たな一歩を踏み出した諸塚村中心部を見学していただきます。そして、宮崎県の活性化のためには、引き続きインフラ整備が重要だということをお伝えします。

第9回
見学会

インフラの ストック効果』を

現場体験!! しよう!!

道路・河川の
整備について

12月10日(木)

県との
協働企画

①<集合・解散>
県庁正面前庭
午前8時30分
午後4時50分

水 防 災 事業

おと
見学
スコ
の
レ

じゅびあ
寺子屋

山あいの
まぢづくりの
村の

8:20 県庁正面前庭集合

8:30 県庁出発

高速道路に関する説明(NEXCO)
寺迫ちょうちょう大橋
国道327号日向バイパス整備状況
西郷ダム・山須原ダム 車中説明

11:20 諸塚中心部

まちづくり事業概要説明(諸塚村企画課)

11:50 昼食懇親会

ストック効果説明
諸塚村の取組紹介(観光協会)
「諸塚しゃもじづくり」体験
(伝統工芸士 甲斐安正氏)

12:20 「諸塚しゃもじづくり」体験

(伝統工芸士 甲斐安正氏)

12:40 特産品販売所「もろっこはうす」お買い物

しいたけの館21見学

13:00 国道327号古園バイパス

国登録有形文化財「塚原ダム」(九州電力)
木材活用事例 車中説明

15:10 選奨土木遺産美々津橋車中説明

16:50 県庁前解散

<集合・解散場所>

① 県庁正面前庭
集合8:20 解散16:50

② 川南PA
集合9:15 解散15:50

③ 道の駅
「とうごう」
集合10:20 解散14:30

道路の
「ストック効果」
現場体験と

諸塚村の味覚を
堪能しよう!!

インフラ
ツーリズム
in 諸塚村

定員

30名

参加費:300円(保険料)
昼食は1080円(自己負担)
<山の幸弁当と温かい汁物>
体験料540円(自己負担)

お申込み=じゅびあ編集部

TEL.0985-25-1758(代)

小雨
決行

インフラ「ストック効果」現場体験！！

総勢40名参加



もろっこはうす前にて
もろっこはうす
白帰りインフラツーリズム in 諸塚村



インフラの「ストック効果」について語る 地元の声

諸塚村役場企画課
矢房 課長によるストック効果説明

これからも、インフラのストック効果による観光客の増加、地域の活性化を期待しています！！
(新築中の物産館にて)



諸塚村観光協会
田邊 事務局長

以前は、宮崎市から諸塚村まで約3時間半かかっていたが、これまでの道路整備で約2時間で来れるようになりました！！

インフラの「ストック効果」体験後に寄せられた 参加者の声



旧国道の狭いトンネル...

諸塚の方々が水害から立ち直り、頑張っておられる様子を見て、応援の気持ちで買い物しました！！



しゃもじづくり体験

インフラっていうのがやっぱり大事なんだなというのがすごく参加して分かりました。インフラを見学・勉強してみると、山間地はまだまだだと感じました。



参加者が爆買い！！

関係者、行政等、地方の活性化に努力されていること、すごく勉強になりました！！また、諸塚に行きたいと思います。



宮崎県におけるインフラのストック効果事例集 (vol.2)

平成28年2月発行

宮崎県県土整備部